

# 水道だより

平成24年11月1日号

No.12

横浜市上下水道部経営管理課

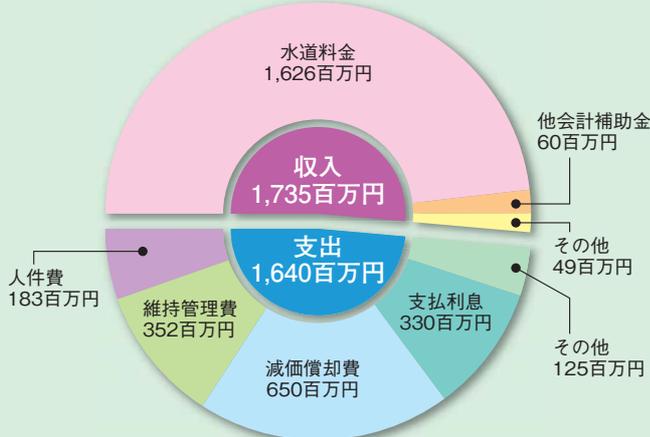
横浜市四日町3番23号

☎0182-35-2251

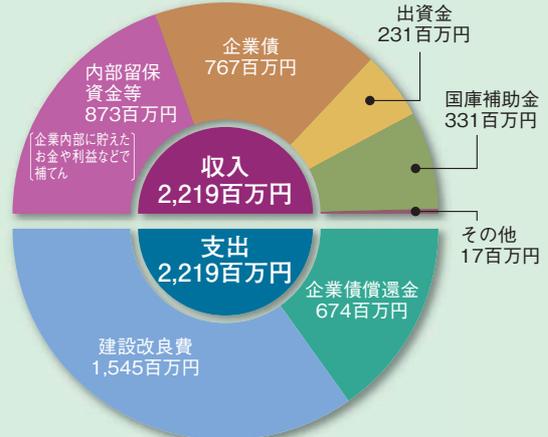
## 平成23年度水道事業会計決算の状況

### 収益的収支(税抜き)

純利益 95百万円



### 資本的収支(税込み)



### 年間業務量

	平成23年度	平成22年度	比較増減
給水人口	80,676人	81,365人	△ 689人
給水件数	30,375件	30,370件	5件
年間配水量	10,689,636m <sup>3</sup>	10,696,962m <sup>3</sup>	△ 7,326m <sup>3</sup>
1日平均配水量	29,207m <sup>3</sup>	29,307m <sup>3</sup>	△ 100m <sup>3</sup>
年間有収水量(注1)	8,146,587m <sup>3</sup>	8,335,614m <sup>3</sup>	△ 189,027m <sup>3</sup>
有収率(注2)	76.21%	77.93%	△ 1.72%

(注1) 有収水量とは、料金徴収の対象となった水量のこと。(注2) 有収率とは、有収水量を配水量で除したものの。

## 事業報告概要

### イ. 給水状況

23年度末における給水件数は、30,375件(前年度比較5件増)、給水人口は80,676人(前年度比較689人減)となり行政区域内における普及率は81.07%(前年度比較0.24%増)となりました。

また、年間配水量は10,689,636m<sup>3</sup>(前年度比較7,326m<sup>3</sup>減)、年間有収水量は8,146,587m<sup>3</sup>(前年度比較189,027m<sup>3</sup>減)、有収率については76.21%(前年度比較1.72%減)となりました。

### ロ. 建設事業の状況

23年度の建設改良事業としては、市内各地の安定給水を図るために老朽設備の更新、災害時給水拠点施設への管路耐震化、配水管の新設及び布設替工事を実施しました。

増田吉野地区においては、増田中央浄水場から送水を行うため送水管布設及び送水ポンプ場が完成し、送水を開始しました。雄物川船沼地区及び八卦地区においても雄物川中央浄水場から配水管布設を行い配水を開始しました。

### ハ. 経営状況

23年度の収益的収支は、総収益が1,734,712,849円、総費用は1,639,914,533円で、94,798,316円の当年度純利益を生じました。

また、サービス水準の更なる向上・経営の効率化を図るために、平成23年4月1日、水道庁舎1階に「横浜市水道お客様センター」を開設し、土・日曜日及び水曜日の営業時間延長、コンビニエンスストアでの料金収納、インターネットによる各種届出の受付を開始しました。



## 管路更新・耐震化計画の策定にむけ作業を進めています 市内120箇所で水道管の管体調査を実施



市では、平成22年度よりGIS管路情報システムを導入し、管路情報をデータ管理しています。  
このシステムにより市内全域の老朽化している管路を間接的に評価することができるようになりました。

今後は、管体強度の低下や腐食が進んでいる管路を把握し、  
管路・耐震化計画での管路の交換の緊急度や重要度などの優先順位の決定に役立てます。

また、市内全域で23年度60箇所、24年度60箇所の計120箇所  
で水道管の腐食や土壌の状態を把握するために、管体調査  
を実施しました。この調査により、状態が良く延命化できる  
管路や早急に交換の必要な管路がわかってきました。

投資効果の高い更新管路を選別することで、将来の漏水事  
故の抑制と費用の低減をめざしてまいります。



管体調査状況（水道管の腐食状態を調べています。）

# 下水道への接続のお願い

毎日を快適に！環境を豊かに！



### 下水道が整備されると…

#### ◆ 私たちの生活環境をより良くします



- 水洗トイレが使えます。
- 側溝などの悪臭がなくなり、ハエや蚊の発生を防ぎます。

#### ◆ 川や海がきれいになります



- 汚れた水を処理してから川に流すので水辺の環境を守ることができます。

### 下水道に接続するには、 どうしたらいいの？

接続工事は、お近くの排水設備指定工事店にお申込みください。  
市のホームページから指定工事店の一覧がご覧いただけます。

横手市 排水設備指定工事店

#### 融資あっせん制度があります（ページ番号000005576）

下水道へ接続する場合、金融機関から工事資金の融資を受けること  
ができ、**金融機関へ支払う利子を市が負担します。**

- ◆ **融資の対象** 水洗便所への改造や、浄化槽を廃止して下水道等に接続する工事
- ◆ **融資金額** 供用開始から3年以内なら120万円以内  
供用開始から3年過ぎても80万円以内

※制度を利用する場合、あっせんの条件や利用の制限がありますので、  
指定工事店または下水道課へお問合せください。

### 使用料の減免制度 があります！

下水道等に新規接続すると、下水道使用料  
が3ヶ月間無料となる減免制度があります。

- ◆ **減免の対象** 新築を除く改造等による接続  
が対象となります。

※共同住宅、店舗、事務所等は除きます。

詳しくは下記までお問合せください。

上下水道部下水道課 ☎0182-35-2253  
または 経営管理課 ☎0182-35-2251

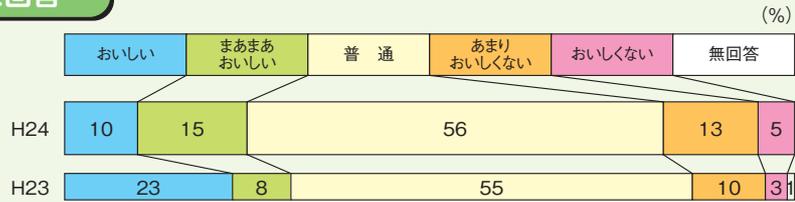
# 平成24年度横手市水道事業に関するアンケート結果

市の水道をご利用のお客様1,000世帯を無作為抽出してアンケートをお送りし、596世帯の方々から回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。今後は、アンケート結果を活用して、安心・安全な水道水を提供してまいります。

※詳しい報告書は市のホームページ（ページ番号000006422）に掲載しております。

## 味について56%の方が「普通」と回答

Q 水道水の味はいかがですか？



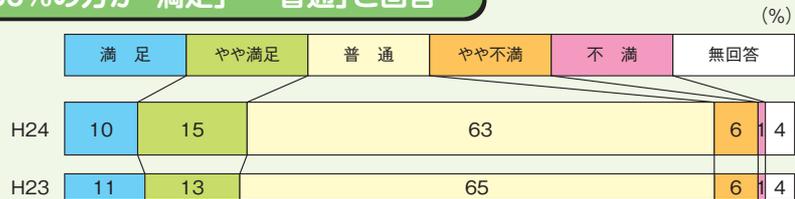
## 安全性について71%の方が「安心」「どちらかといえば安心」と回答

Q 水道水の水質(安全性)について、どのように感じになりますか？



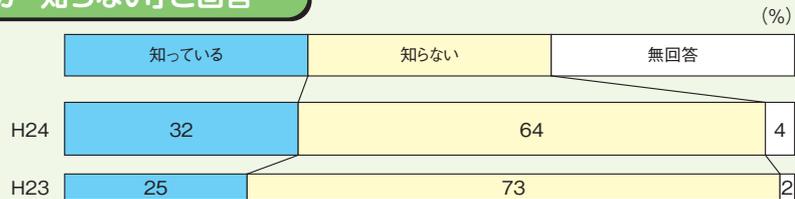
## 水道事業全体としての評価では88%の方が「満足」～「普通」と回答

Q 水道事業全体について、どの程度満足していますか？



## 水道お客様センターを64%の方が「知らない」と回答

Q 「水道お客様センター」をご存知ですか？



## 市の水道水等について寄せられた質問にお答えします

**質問** 水道水には放射性物質は含まれていないのでしょうか。(横手ほか)

**回答** 市では、大沢浄水場と増田中央浄水場の2箇所ですべて1週間に1回、水道原水（浄化する前の水）の放射性物質の測定を行っており、これまで、放射性物質は検出されておられません。詳しい測定結果は市のホームページ（ページ番号000007113）でご確認ください。

**質問** 家庭の水道工事の際、一律で工事費は、決まっていますでしょうか？(大森)

**回答** 工事費の積算は、工事店によって違います。給水工事を行うときは、市が指定している水道工事店が181事業者ありますので、複数の事業者から見積もりをお取りになることをお勧めします。

**質問** 浴槽や洗面台に青色の水垢みたいなものが付着しており、不安を感じています。大丈夫でしょうか？(増田)

**回答** 緑色や青色の物質は、使用されている給湯設備の銅管等から微量の銅イオンが溶け出し、洗剤などの成分と結合し、浴槽や洗面台に付着したものとされます。(通称：銅石鹼と呼ばれています)特に人体に影響はありません。除去については、専門業者にご相談ください。

**質問** 水質調査の希望宅に対して個々に調査してほしいのですが。(横手)

**回答** 市では管路末端部での残留塩素値を毎日検測しております。また、市内全域で水質検査員13名が毎日検査しています。さらに、市内の採水箇所の水質検査を毎月実施しております。水質については、常に安全で衛生的な水道水を供給しておりますので各家庭での水質検査等は必要ありません。個人的理由により、検査したい場合は検査機関に依頼することになりますが、検査費用は実費負担となります。

**質問** 節水のアドバイスをしてほしい。(横手)

**回答** 例えば、洗面・手洗いのときに水を3分間流しっぱなしで洗うと約36ℓの水を使います。止めながら洗えば(約1分)約24ℓの節水になります。このほか、市のホームページ（ページ番号000011154）で「ご家庭でできる簡単な節水方法」を紹介しておりますのでご覧ください。

# 冬期間の水道管凍結にご注意ください

毎年、寒さが厳しくなる12月から2月にかけて水道管凍結事故が多くなります。

水道管が凍結すると水が出なくなるのはもちろんのこと、解凍作業や水道管の破裂修理に高額な費用がかかります。冬になる前、そして、冬期間中は、凍結に充分注意しましょう。

## 凍結して破裂するおそれがあるのは、次のような場所です

- 水道管がむきだしのところ
- 風当たりの強いところ
- 北向きにあるところ
- 家の外にある蛇口

## 凍結の防止方法

- 蛇口や水道管に保温材または布などを巻きつけて、その上をビニールなどで覆い濡れないように保温してください。
- メーターボックスの中には、使い古しの毛布やボロ布などを入れ、上にダンボールなどをのせて保温してください。
- 水道を使用しないときは止水栓（又は不凍栓）を閉めきり、蛇口から水抜きをして凍結を防いでください。

※止水栓を閉めたときは、必ずメーターのパイロットが回転していないか確認してください。回転している場合は、止水栓が中途半端な状態になっていますのでしっかりと最後まで閉めてください。

- 寝る前に、凍りそうな場所の不凍栓（凍り止め）を閉めましょう。

※不凍栓は、『全開』または『全閉』の状態で使用しないと、地下に水が漏れてしまいます。また、『半開』で地下漏水が起こった場合は、減免はありませんので恐わぬ水道料金の出費となります。



## 水道が凍ってしまったときは…

- 凍ったところにタオルや布をかぶせその上からぬるま湯をゆっくりかけてください。（急に熱湯をかけると凍ったところが破裂する恐れがあります。）
- 解凍が困難な場合は破裂する恐れがありますので早目に「横手市指定給水装置工事事業者」に解凍を依頼してください。

## 水道管が破裂したときは…

- メーターボックスの中にある止水栓を閉めてください。そして、破裂した部分に布かテープをしっかり巻きつけて応急処置をし、「横手市指定給水装置工事事業者」に修理を依頼してください。
- 給水装置は、皆様に管理いただいているものですので、その際の修理費用は、所有者である皆様の負担になります。

## 冬期間留守にされる方、空き家・空き部屋をお持ちの方へ

空き家・空き部屋をお持ちの場合、また、旅行や福祉施設への入所などで長期にわたって不在となる場合、水道管やボイラー等が凍結し破損する恐れがあります。長期不在の場合は、中止の手続きをお勧めしますので横手市水道お客様センター（☎32-2758）にご連絡ください。

## << 冬期間の検針について >>

### ◎横手地域・増田地域の一部・大森地域

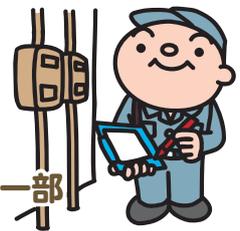
冬期間も検針します。メーターボックス付近の除雪にご協力ください。積雪冬囲いなどで検針できない場合は、推定料金で計算し、後日精算します。

### ◎平鹿地域・山内地域・大雄地域

12月から冬期推定に入ります。

### ◎雄物川地域・十文字地域・増田地域の一部

1月から冬期推定に入ります。



冬期推定の地域は、昨年度冬期間の使用水量を基本に計算し「冬期間水道料金のお知らせ」で水量・推定料金等をお知らせします。推定料金等を変更したい場合は、お知らせが届いた後「横手市水道お客様センター」へご連絡ください。なお、冬期推定料金は5月の検針により、精算いたします。

■お問合わせ先 「横手市水道お客様センター」 ☎0182-32-2758



## 漏水修理は横手市指定の工事店にご依頼ください

※指定工事店は、市のホームページ（ページ番号 000002066）でご確認いただけます。

※指定工事店以外で修理したときは、漏水減免はできませんので、ご注意ください。